
三菱汎用シーケンサ 光ファイバケーブル用保護ホルダー

OFHLD-FK

ユーザーズマニュアル

このたびは、当社の光ファイバケーブル用保護ホルダーをお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ございます。

製品を正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に本ユーザーズマニュアルをよくお読みいただき、正しくご使用くださるようお願い致します。

ご注意

1. 許可なく、本ユーザーズマニュアルの無断転載をしないでください。
2. 記載事項は、お断りなく変更することがありますので、ご了承ください。

 三菱電機システムサービス株式会社

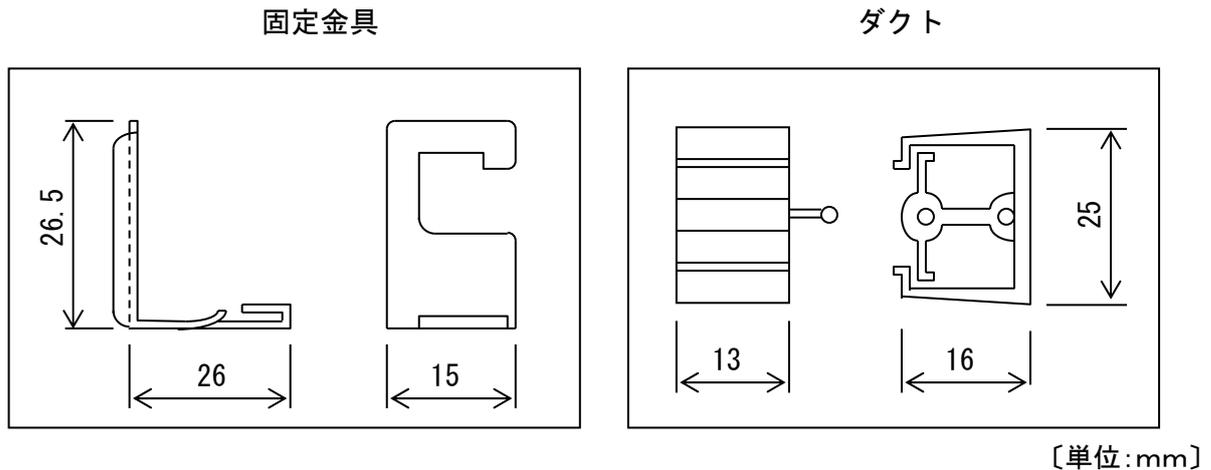
シーケンサユニット(Qシリーズ等)と光ファイバケーブルを接続する時に、光ファイバケーブルの保護用にご使用ください。

光ファイバケーブルは曲げ半径50[mm]以上の確保が必要です。この保護用ホルダーの使用により光ファイバケーブルの保護及び最小曲げ半径を50[mm]以上確保することができます。

1. 構成部品

ご使用前にご確認ください。

- ① 固定金具(ステンレス製)…………… 1個
- ② ダクト (樹脂製)…………… 5個
- ③ 本ユーザーズマニュアル…………… 1部

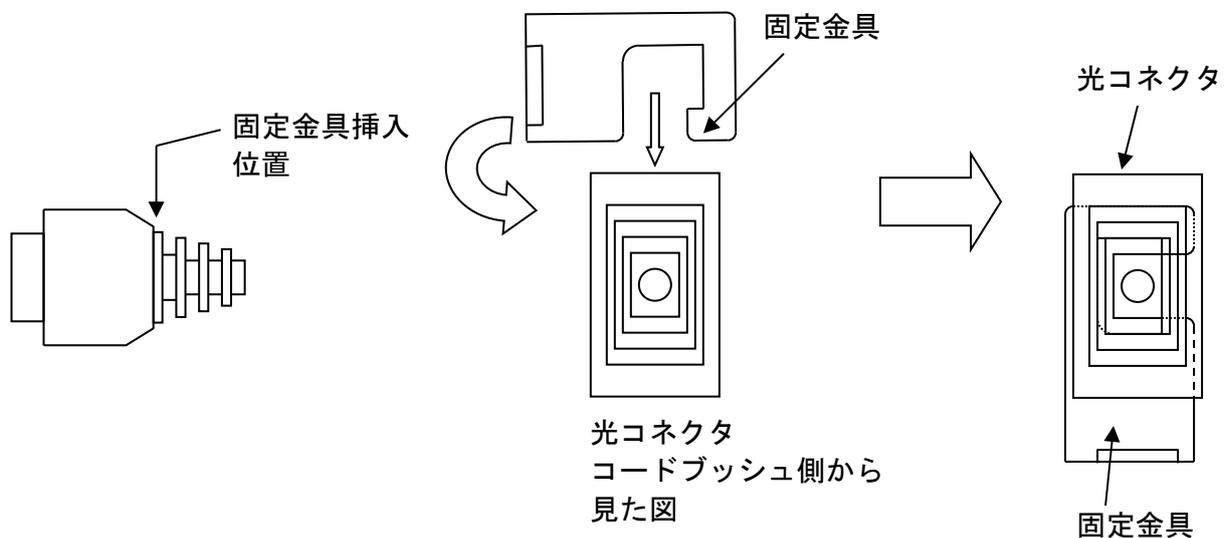


2. 適用対象光コネクタ

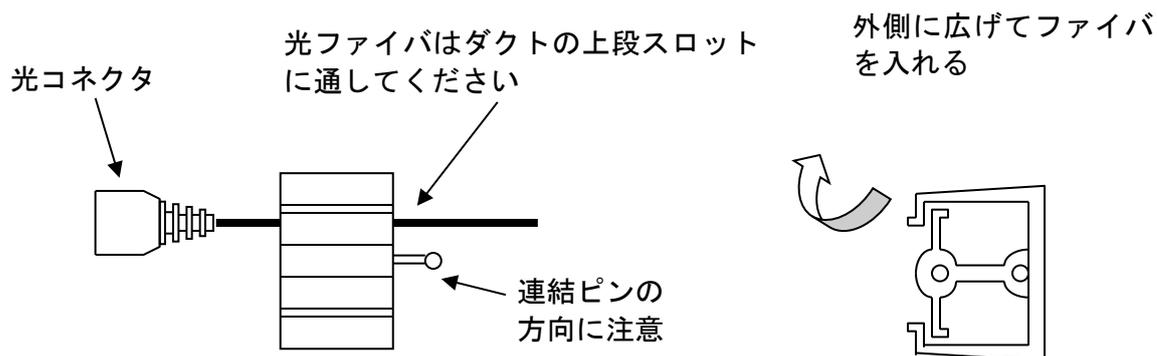
- (1) 光コネクタ: CA7003
- (2) 光コネクタ: DL-72ME

3. 取付手順

- (1) 固定金具を光コネクタのハウジング部分とコードブッシュの間に取付けてください。
(隙間が小さいので広げて挟み込むように取付けてください。)
- (2) 固定金具を90°回転させてください。



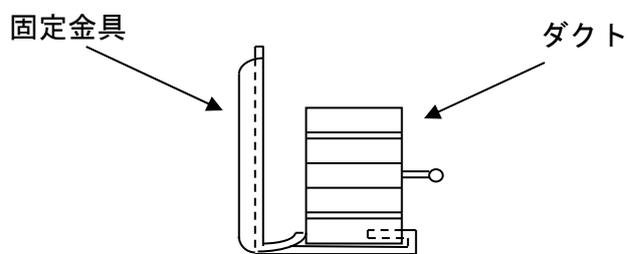
(3) ダクトの連結を外し、1つずつ光ファイバを通してください。



注意

光ファイバをダクトに通す時、光ファイバ心線に曲げのストレスが掛からないように注意深く行ってください。

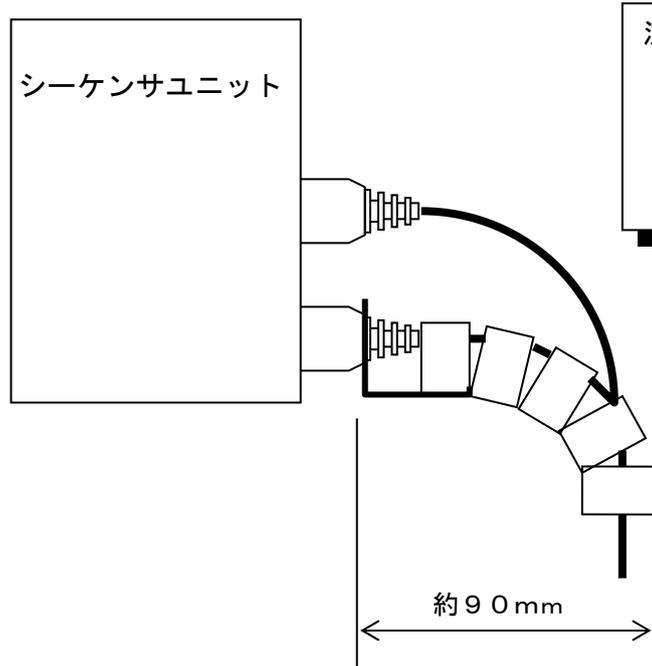
(4) 1つ目のダクトを固定金具に取り付けてください。



(5) シーケンサユニットの上側に接続する光ケーブルをダクトの4番目、5番目に通してください。

(6) 光ファイバを通したダクトをもとのように連結してください。

(7) 光コネクタをシーケンサユニットに接続してください。



注意

光ファイバケーブルの自重あるいは引張りが直接光コネクタ部分に掛からないように適当な箇所に結束バンド等で固定してください。

 **三菱電機システムサービス株式会社**

〒154-8520 東京都世田谷区太子堂 4-1-1 (キャロットタワー20F)

お問い合わせは下記へどうぞ

北日本支社	〒983-0013	仙台市宮城野区中野 1-5-35	(022) 353-7814
北海道支店	〒004-0041	札幌市厚別区大谷地東 2-1-18	(011) 890-7515
東京機電支社	〒108-0022	東京都港区海岸 3-9-15 LOOP-X ビル 11 階	(03) 3454-5511
中部支社	〒461-8675	名古屋市東区大幸南 1-1-9	(052) 722-7602
北陸支店	〒920-0811	金沢市小坂町北 255	(076) 252-9519
関西支社	〒531-0076	大阪市北区大淀中 1-4-13	(06) 6454-0281
中四国支社	〒732-0802	広島市南区大州 4-3-26	(082) 285-2111
四国支店	〒760-0072	高松市花園町 1-9-38	(087) 831-3186
九州支社	〒812-0007	福岡市博多区東比恵 3-12-16	(092) 483-8208

電話技術相談窓口(仕様・取扱いの問い合わせ)

TEL (052) 719-0605

平日 9:00~17:30(土・日・祝日は除く)

この印刷物は、2020年6月の発行です。なお、お断りなしに内容を変更することがありますのでご了承ください。

W399091B

2020年6月作成

・許可なく、本ユーザーズマニュアルの無断転載をしないでください。